

# バルブ開閉の異常検知

## 記録装置 設備のソフト改修不要 バルブ

バルブ（大阪市西  
区、山本晃敏社長、0  
6・6110・237  
0）は、バタフライバ  
ルブなどの作動状況の  
記録装置「TPro  
100」写真」と同装  
置の遠隔操作ユニッ  
ト「TPro1700」  
を11月1日に発売す  
る。既設設備の制御用  
ソフトウェアの改修が

不要で、開閉時の異常  
を即時に検知できるた  
め、計画的なメンテナ  
ンスに役立つ。  
TPro100は  
バタフライバルブやポ  
ールバルブなど90度回  
転して開閉するタイプ  
のバルブに対応。消費  
税抜き価格は記録装  
置が48万2000円、  
遠隔操作ユニットが23

万8000円。石油化  
学やファインケミカル  
のプラント、発電所な  
どでの採用を見込む。  
初年度にそれぞれ30  
0台、30台の販売を目  
指す。

記録装置はバルブの  
基準開閉時間を自動で  
学習し、作動の都度基  
準値内にあるかどうか  
を評価する。記録時に



開閉テストやバルブ制  
御を実行するモード

と、データの評価・記  
録に特化したモードを  
切り替えられる。温度  
や圧力、流量などのセ  
ンサーを接続できる。  
作動データの保存件数  
は最大3万2000  
件。専用ソフトウェア  
で収集し、状態を管理  
できる。  
また、遠隔操作ユニ  
ットは記録装置に開閉  
や部分作動検査の実施  
を指示でき、最大15台  
を制御可能だ。